

企業の森活動レポート

第6回～癒しの森活動～

実施日 2016年6月11日

活動内容 下草刈り

参加人数 46名（社員とそのご家族、パートナー企業様）



植樹をしてから4年が経ち・・・



親子の絆も深める森林生態系保全活動

梅雨時期でしたが、活動への意気込みが天に通じたのか、晴天の中で作業を行えることになりました。森林の管理を行っている東京都農林水産振興財団様と森づくりフォーラム様の指導の下、今回も作業を実施します。2012年に植樹してから4年が経ち、木は平均2m以上、中には3mを超えるものもありました。一昨年までは、植樹した木と雑草の区別がつかず下草刈りは大苦戦！誤って雑草ごと切ってしまった木も何本かあったので、雑草と間違

えないように目印のリボンを付けていたのですが、そんな必要もないくらい木々の成長が実感でき、嬉しくなりました。森の成長に継続して携わっていると成長過程が見えて楽しいですね。作業のやる気がふつふつと沸いてきました。

風の癒しを頬に感じて



背丈以上に伸びた下草を刈ります

今回の作業のメインは下草刈り。指導員の注意事項を守りながら、急斜面に気を付けて大きな鎌で雑草である下草を切っていきます。鎌は全て右利き用。どうしてかわかりますか？左利きの方もいらっしゃると思いますが、隣り合う人同士で切る方向が違ってしまうと事故が発生しやすいため、あえて右利き用に揃えているそうです。晴れ渡る空の下、一心不乱の作業中、適度に一息。振り返ると、奥多摩の景色が一望でき、普段見られないすがすがしい光景を眺

め、心地よい風が疲れを癒してくれました。